

「産」「官」「学」による、空き家流通及び利活用モデル構築事業(CANVAS合同会社)

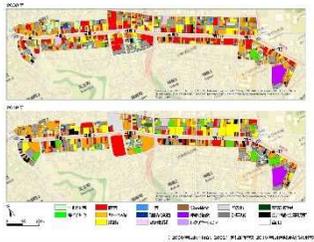
課題と目的	①中心市街地において空き家空き店舗の増加が著しく状況の把握 ②空き店舗の増加を防ぐための事前抑制 ③流通していない空き家空き店舗を流通させること
取組内容	①中心市街地空き家空き店舗の調査・抑制 ②空き家問題を一般の人に理解いただく相談会 ③新たな事業を試せる場を提供し、空き店舗を使いの利活用方法を実践 ④SNSによる広報
成果	①学生による空き家調査 ②抑制のためのランチマップ作成 ③利活用アイデアを実践 ④空き家に関する相談会を実施

取組内容

- **空き家・空き店舗調査**
茨城大学と協力し、人海戦術による空き家・空き店舗調査を実施
- **抑制のための市街地活性化**
茨城大学の学生に中心市街地のランチのある店舗を調査し、インタビューさせマップや動画を作成
- **利活用実践**
8月より利活用アイデア出し会議を含め18の利活用実践イベントを開催
- **相談会**
起業に関するセミナー(1回)、空き家に関する相談会を実施。(2回)既存住宅状況調査、実践イベント(1回)空き店舗ツアー(1回)

成果

- **調査マップ作成、公表**
- **ランチマップ作成、公表**




- **利活用実践 延べ591人参加**
※イベントにより起業し空き店舗利用者1名
- **相談会 5人 既存住宅調査セミナー10人 空き店舗ツアー25人 学生向けセミナー18人**